

# 第17回パルプ技術セミナー

主催:紙パルプ技術協会 企画:パルプ技術委員会

パルプ技術委員会は「パルプ製造技術、今、求められていることと将来」のテーマでセミナーを企画しました。

昨夏、前回調査から10年の節目として「KP操業・技術アンケート」を実施しました。

この10年間は、「ECF化」「酸素漂白の普及と発展」「ヘキセンウロン酸の認知と対応」だけでなく「植林木への切り替え」「メツォ、アンドリッツ2大設備メーカーへの集約」など、大きな変化がありました。

KP製造技術については、「大型化」そのために「シンプルにしたい」設備メーカーの志向と、「収率」「操業安定性」「保全性」にこだわりたい私たちのニーズが乖離し始めている可能性があります。

今回のセミナーでアンケートの結果をまとめ報告します。また、2大メーカーにはアンケートから読み取れる私たちのニーズへの対応と将来について講演していただきます。

一方、分別が良好で品質が安定している日本の古紙は私たちにとって重要な資源です。今回初めて消費者の立場で液体容器の回収を指導・推進してられる平井先生よりご講演いただきます。社会全体に及ぶ古紙の回収について新たな視点が啓かれることと期待しています。

日常のコスト改善、操業改善に役立つテーマや身に付けておきたい基礎テーマも選定し一流の先生にご講演をお願いいたしております。奮ってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

【開催日】平成23年5月10日(火)～11日(水)

【場所】タワーホール船堀5階小ホール(東京都江戸川区船堀4-1-1)

【参加費】個人会員 14,000円(消費税込)、非会員 18,000円(消費税込)

【申込方法】紙パ技協誌(3月号、4月号)又はホームページの参加申込書をご使用下さい。

【申込締切】4月22日(金) ※切後の申込みは紙パルプ技術協会までお問い合わせ下さい。

## プログラム

【5月10日(火)】 10:00-17:00

講演1	パルプ漂白研究の今と昔	王子製紙(株)	岩崎 誠
講演2-4	KP設備・操業調査結果報告		パルプ技術委員会
講演5-6	KP設備・操業調査報告に対応して	メツォペーパージャパン(株)・アンドリッツ(株)	
講演7	白液電解ポリサルファイド蒸解法	日本製紙(株)	黒須 一博
講演8	新酸化剤「モノ過硫酸」のオンサイト法による製造とパルプ漂白への応用	三菱ガス化学(株)	腰塚 哲夫
講演9	製鉄工場のコンベア火災対策について(仮題)	JFEスチール(株)	相馬 冬樹
懇親会	2階 瑞雲の間		17:20-19:00

【5月11日(水)】 9:30-16:20

講演10	新しい古紙利用率目標の策定について	日本製紙連合会	上河 潔
講演11	印刷資材のリサイクル適性評価と印刷物への応用	(有)サステナブル・デザイン研究所	西原 弘
講演12	古紙回収を促進していくために - 消費者啓発の必要性	全国牛乳パックの再利用を考える連絡会	平井 成子
講演13	木材パルプから得られるセルロースナノファイバーの特性と応用展開	東京大学大学院	磯貝 明
講演14	バイオリファイナリー研究の展望	(独)森林総合研究所	大原 誠資
講演15	脱墨剤の基礎と機能化	(株)日新化学研究所	下山 竜吾
講演16	原質工程内の白水・排水処理技術について	(株)HIフォイトペーパーテクノロジー	江口 正和
講演17	最新の古紙処理技術紹介	相川鉄工(株)	青嶋 和男